



2026年1月13日

各 位

会 社 名 クオントムソリューションズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 Francis Bing Rong Zhou
(コード番号 2338 東証スタンダード)
問 合 せ 先 管理部 寺田キャサリン
T E L 03-4579-4059 (代表)

営業外収益（為替差益）及び営業外費用（暗号資産評価損、支払手数料、支払利息及び株式交付費）の計上に関するお知らせ

当社は、事業の国際展開およびデジタル資産分野における戦略的な投資活動の過程において、2026年2月期第3四半期連結累計期間（2025年3月1日～2025年11月30日）に、営業外収益（為替差益）および営業外費用（暗号資産評価損、支払手数料、支払利息及び株式交付費）を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

これらは、為替変動や期末評価、ならびに資金調達に関連して発生した会計上の処理に基づくものであり、当社の主たる事業活動に起因するものではありません。

1. 営業外収益の内容（為替差益）

営業外収益として為替差益 8,808万円を計上いたしました。

これは、主に当社および連結子会社の外貨建資産にかかる為替差益です。

2. 営業外費用の内容（暗号資産評価損）

営業外費用として暗号資産評価損 7億9,903万円を計上いたしました。

これは、連結子会社が2025年11月30日時点における保有する暗号資産（ビットコイン及びイーサリアム）にかかる評価損です。

3. 営業外費用の内容（支払手数料）

営業外費用として支払手数料 4,465万円を計上いたしました。

これは、主に連結子会社が1,000万米ドルの資金調達のために締結した外部借入契約にかかる取引手数料です。

4. 営業外費用の内容（支払利息）

営業外費用として支払利息 1,492万円を計上いたしました。

これは、主に当社の連結子会社の外部借入にかかる利息です。

5. 営業外費用の内容（株式交付費）

営業外費用として株式交付費 797万円を計上いたしました。

これは、主に当社の新株発行にかかる費用です。

6. 業績に与える影響

2025年4月14日付開示「2025年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にてお知らせしたとおり、当社では、当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、株主・投資家の方々への誤解を招かないため、現時点では2026年2月期の通期業績予想について非開示としております。

上記営業外収益及び営業外費用を含んだ業績予想値は、今後の進捗を踏まえて算定が可能になり次第速やかに開示いたします。

以 上